

Governor's Monthly Communication

Contents

- 1 地区ガバナーメッセージ
- 2 米山記念奨学生歓送会
- 3 第3・第4・第5グループ合同IM報告
第8・第9グループ合同IM報告
- 4 第6グループIM報告
- 5 玉島RC・地区だより
- 8 出席報告



2015-16年度
国際ロータリー会長
K.R.ラビンドラン
2015-16年度 地区ガバナー
佐藤 芳郎

「青少年奉仕月間」に因んで



「あいことばは
Enjoy Rotary」

国際ロータリー 第2690地区
2015-16年度 地区ガバナー

佐藤 芳郎
Yoshio Sato

ロータリーは奉仕の第五部門に青少年奉仕を掲げて、次世代を担う青少年の指導力を養成し、社会奉仕や国際奉仕の重要性を理解し、世界平和と異文化理解の重要性を知ってもらふ活動を実施するものとしています。これはロータリーが強調する「奉仕の心」を青少年に十分理解してもらい、奉仕の実践を経験することで「平和で、よりよい世界」を築きあげるための次世代の人材を育成し、併せて将来のロータリアン候補者を育てることも目標としていて、以下のようなプログラムを用意しています。

インターアクトは12～18歳の青少年を組織して、学校や地域社会での課題に取り組むことを支援するプログラムです。RI第2690地区内には現在17のインターアクトクラブがあります。インターアクターは、それぞれの指導者や提唱クラブロータリアンのもとで、地域社会や国際的な奉仕活動を体験し、リーダー

シップのスキルを身につけ、新しい友人をつくることで、将来のリーダーとなることを目指して頑張っています。

ローターアクトは18～30歳の大学生や若い成年のためのクラブであり、ローターアクター達は提唱ロータリークラブの支援のもとで、アイデアを広げ、未永い友情を育み、実地参加型の地域社会に貢献する奉仕プロジェクトを実践し、若い職業人として成長し、世界的コミュニティとのつながりを築くことを目標に活動しています。当地区には、現在8のローターアクトクラブがあり、リーダーとなるべく日々研鑽を重ねています。

青少年交換プログラムは、原則として15～19歳の青少年が母国以外の国を数週間訪問したり、一年程度留学したりする機会を提供するもので、ロータリークラブとロータリアンが青少年の送り出しと受け入れ

の面倒を見ることとされています。世界中の青少年がこれに参加して、異国の文化や生活を体験し、双方の国や地域の相互理解と交流を深めています。2015-16年度では、地区内から4名のアウトバウンド留学生を選定し8月頃に派遣すると同時に、同数程度のインバウンド留学生を受け入れる予定です。

ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA) は、中高生～若い成人を対象にした研修会を開催するリーダーシップ養成プログラムであり、種々の研修に加えロータリーの奉仕の心を理解してもらうカリキュラムを実施して、地域のリーダーを養成します。

日本独自の制度として「米山記念奨学会」による

在日留学生への支援があり、そのほかにも、地域や国際的に次世代を担う青少年の健全育成のためにさまざまなプログラムが実施されていますし、またこれからも新しい効果的なプログラムが開発・実施されると考えられます。

繰り返しになりますが、次世代を担う青少年が健全に育成され、地域または国際的なリーダーに育ち、平和でよりよい世界を築いてくれるために、ロータリーはできる限りの支援をすることとしており、われわれはそのための努力を惜しんではならないと痛感するところです。



米山記念奨学生歓送会

地区米山奨学会副委員長
都田 修史

米山奨学生の皆さまご卒業おめでとうございます。

2月27日開催の歓送会での皆さまの晴れやかな顔を見て、米山奨学会に寄付をしてきたことは無駄ではなかったことを実感いたしました。

今期第2690地区の副委員長をおおせつかってはいませんが、所属する第2グループには鳥取大学医学部と今期から奨学生指定校に選定された米子高等専門学校がありますけれども、ここ近年第2グループから奨学金の申し込みもなく奨学生が選出されていません。ぜひとも第2グループからも奨学生を選出したいものです。奨学生と奨学生世話クラブそしてカウンセラーの皆さまが一緒になって活動することで、奨学生の出身国のいろいろな知識を得ることができたこと、また奨学生の皆さまもこの1年アルバイトに追われることなく学業に専念できたと喜んでいただけたとの話をお聞きし、本当に羨ましく思いました。

世話クラブ・カウンセラーになって

奨学生のお世話をさせていただけることは、大変なことも多々あるとは思いますが、それ以上の収穫を得られておられるように感じました。

今後、奨学生を受け入れたことのないクラブが1クラブずつでも減っていくことを願っています。





Enjoy Intercity Meeting

第4グループガバナー補佐
岸 篤彦

2月28日、古事記、出雲国風土記にあります、神々が舞い集われる地、神話の舞台、“出雲”、その出雲市にある、「ビッグハート出雲」で、佐藤芳郎地区ガバナー、山本茂生パストガバナーのご臨席の下、第3・第4・第5グループ合同のインターシティーミーティングが開催されました。

県内の15クラブから、488名のご登録と、290名のご参会をいただきました。

本年度のIMは、そのテーマを、「温故知新—出雲文化がロータリアンに託すもの—」とし、悠久の歴史をもつ出雲の文化、神々しい出雲の風土について学び、出雲の文化をロータリーの奉仕活動にどのように活かすことができるのか、その手立てを探しあてていただくプログラムといたしました。

はじめに、参会の皆さまに、古代出雲の風景を彷彿とさせる土笛の音で、心を調べていただいた後、NPO法人出雲学研究所理事長で、「郷土の歴史の語り部」であることを信条とされている、藤岡大拙様に、「出雲文化について～その特質と有用性～」というテーマでご講演いただきました。藤岡様からは、出雲の空、雲、水に象徴される、たゆたゆとした心、やわらかな心をもって、奉仕に精進していく、そのようなことこそ大切ではないかと、気づくことのできるお話をいただきま



した。

その後、会場を市内のホテルに移し、佐藤地区ガバナーの乾杯のご発声で懇親会が開宴となり、終始和やかな雰囲気にも包まれる中、ロータリアンそれぞれの友情の輪が大きく広がっていました。

最後に、会場全体に幾重にも大きな輪を作り、「手に手つないで」の大合唱、山本パストガバナーの万歳三唱により、閉宴となりました。

ご参会の皆さまにとりまして、「記憶に残るよい一日」として“ふっと”想い出していただければと思っております。

結びといたしまして、県内15クラブのロータリアンの皆さまをはじめ、ホストクラブ、コ・ホストクラブの皆さまに、心からの感謝を申し上げます。

ありがとうございました。



第8・第9グループ合同IM

—テーマは「あいことばはEnjoy Rotary」—

第9グループガバナー補佐
秋山 義信

2016年3月5日(土)13時より岡山プラザホテルにて、第8・第9グループ合同IMが開かれた(津山中央RC・岡山後楽園RCがホストクラブ)。ご来賓の皆

さま、佐藤芳郎地区ガバナーはじめ地区役員の皆さま、両グループ会員を含め340名余りのロータリアンが出席した。



第1部は、肺移植の第一人者岡山大学呼吸器外科臓器移植医療センターの大藤剛宏先生による「命のリレー—臓器移植の現状とこれから—」と題する記念講演が行われた。肺移植しなければ命が救われない人たちがいる一方で、臓器提供が極めて少ない現実の中、困難な手術に果敢に挑戦し、患者さんたちに注がれる先生の優しく温かい目線に、私たちは深い感銘を覚えた。臓器提供への啓蒙・啓発に、ロータリアンとして何か関われないものかと考える機会ともなった。

第2部は、「Enjoy Rotary—ロータリーを楽しんでいただけますか?—」をメインテーマに、(1)新会員が楽しむためのプログラム・工夫(2)例会出席率の高いクラブにおける要因と工夫など、2つのサブテーマを設けて、バズセッション(テーブル討議)を行った。各クラブに共通するのは、親睦活動(夜間親睦会、同好会など)の工夫であった。そのうち新会員のための「三木会」(さんもくかい・第三木曜日の会)の活動が印象に残った。各クラブにおいては、新会員への雰囲気づくりや出席率向上のために、卓話などいろいろ工夫をしていることが、よくわかった。司会等ご協力いただいた方々、参加者全員に感謝です。

第3部は、岡山大学・明誠学院高等学校合同チームによる元気はつらつなチアリーディングで始まった。そして「Enjoy Rotary!」と全員で唱和した。懇親会は、第2部と同じ配席とし、親睦と交流をさらに深めた。閉宴後、第8グループ田口ガバナー補佐より佐藤地区ガバナーへ、「エンドポリオ基金」として30万円が贈呈された。充実した合同IMであった。



IM を 終 え て

第6グループガバナー補佐
鈴木 紘一

3月20日天候に恵まれた中、RI第2690地区佐藤芳郎ガバナー様、塚本博視地区代表幹事様にご臨席いただき、森下和郎パストガバナー様、西村誠次期第6グループガバナー補佐様、太陽綜合法律事務所代表弁護士の近藤弦之介先生、岡山県立岡山盲学校講師の竹内昌彦先生をご来賓にお迎えして笠岡東ロータリークラブをホストクラブとして開催できました。

ラビンドランRI会長のテーマ「世界へのプレゼントになろう」のもとRI第2690地区佐藤芳郎ガバナー様は「あいことばはEnjoy Rotary」を掲げられました。IMはRIの公式行事ではありませんが、今年度佐藤芳郎ガバナー様が各ガバナー補佐にIMを開催するようにご依頼されました。第6グループのIMのテーマは

「ロータリーを学び拮めよう」としました。

従来、基調講演とパネルディスカッションというパターンが殆んどでした。今回は趣を変えまして基調講演と特別講演の2本立てといたしました。基調講演には、岡山南ロータリークラブ会員、太陽綜合法律事務所代表の近藤弦之介先生に職業奉仕についてお話をしていただきました。「職業奉仕とは何か」を主題に、ロータリーの原点の解説、さらに利己と利他の説明をしていただきました。またロータリーの基本構造を模式図にて解り易くお示しいただきました。

特別講演として岡山県立岡山盲学校講師の竹内昌彦先生に「私の歩んだ道」と題してお話をいただきました。ご自分の体験を通して「見えないから見え

たもの」から視覚障害者の生活、視覚障害者からのお願い、私の生い立ち、私の訴えたいことなどをお話していただきました。会場内には感動が満ち溢れ、竹内先生の耳にも届き思わず涙されていました。

二つの講演を通して、共通して「利他の心」を感じ取れました。私たちロータリアンの日常のロータリーの奉仕活動に強い示唆を与えてくれたと確信しています。

次に森下和郎RI第2690地区パストガバナー様の音頭のもと懇親会が始まり、各会員がそれぞれのクラブの垣根を超えて親睦の輪を広げてくれました。

ご参加くださいました各クラブの皆さまにお世話になりました。

最後になりましたが、ホストクラブ笠岡東ロータリー



クラブのロータリアンの皆さまに多大なるご協力を賜り、IMが無事に終わりましたことを感謝いたします。

玉島ロータリークラブ創立50周年式典に先立ち記念事業の贈呈



玉島地域の市民が憩い集う水辺の広場(倉敷市玉島港広場)に、ポール時計1台と災害用ベンチを2脚寄贈しました。

来る5月8日の弊クラブ50周年記念式典に先立ちまして、広場を利用する方、集団登校をする小学生たち、活性化しつつある商店街の観光の休憩の場として利用される方たちのために寄贈。

3月27日(日)にクラブ会員が市長を交えて物品の引渡式を行いました。



地区だより【2016年3月】

新会員のご紹介



鹿嶋慎一郎
倉吉RC



牧野卓哉
倉吉中央RC



丸瀬和美
鳥取RC



坂本 哲
鳥取RC



山崎弘嗣
鳥取RC



森 義和
米子東RC



宮地洋樹
米子東RC



柏村英男
浜田RC



谷田弘和
倉敷南RC



上田英夫
岡山RC



木村宏明
岡山旭川RC



中川雄二
岡山旭川RC



植田昌吾
岡山旭川RC

ロータリー財団への寄付

大口寄付



10
土井豆勝磨
出雲南RC



24
桐野宏司
倉敷南RC



秋山幸子
総社RC



世良 仁
岡山東RC



1
河口亮一
岡山備南RC



1
恩田英宜
岡山備南RC



3
米田陽子
倉吉中央RC



1
今出 上
米子東RC



5
松井裕幸
松江RC



7
中村寿夫
松江RC

ベネファクター

ポリオ・プラス

ポール・ハリス・フェロー

ポール・ハリス・フェロー



3
金見邦明
松江しんじ湖RC



2
安田和平
松江しんじ湖RC



2
牧原三千雄
真庭RC



1
松原啓介
真庭RC



3
花房 茂
岡山北西RC



2
原 全伸
岡山北西RC



3
荒木雷太
岡山中央RC



3
入野昭三
岡山中央RC



3
小武守研二
岡山中央RC



3
中野和之
岡山中央RC

メモリアル・コントリビューター

総社吉備路RC 総社吉備路RCが故会員 関 靖文 のために

岡山南RC 片山芳孝がご尊父片山正志 のために

クラブポリオプラス寄付

倉吉中央RC……………294.83ドル

松江しんじ湖RC……………430.00ドル

美作RC……………652.00ドル

松江東RC……………1,000.00ドル

総社吉備路RC……………431.03ドル

岡山中央RC……………1,000.00ドル

ポリオプラスにご寄付いただいた方々

岡山北RC……………安部 誠、青木俊也、馬場幸三、竹馬和彦、福嶋 紘、浜田麻里、橋田歳行、逸見一郎、廣野景治、磯島芳樹、井藤勝義、伊藤健志、川本浩司、岸本達也、鴻上光宣、高祖哲也、前田俊彰、松田次歳、三宅浩司、森田 亘、永山雅己、中川博登、中山賢太郎、小野和倫、大森浩史、大塚雅司、砂田信義、佐々木和也、下山宏昭、双田 直、角南真一、杉本康成、高畠 浩、高橋茂樹、高取 新、武南浩二、谷本 章、上野山剛、山本和秀、山本宣良、山本武彦、安原孝則、米林 真

岡山備南RC……………足立富郎、安藤道則、高旗博文、藤井孝洋、深田昭司、本郷 亮、犬飼泰介、貝原千鶴、片山 誠、柄崎一三、河口亮一、木下修二、河野一郎、倉本琇介、黒川善和、黒崎政彦、三村明彦、光亦 登、中島祐一、難波昌洋、岡原洋介、岡本真樹、岡 延之、遠部雅弘、恩田英宜、坂川陽子、清水明一、高戸賢一、上原和成、若林 学、山下一盛、吉永敏貴、勝地拓之、佐藤 昇

クラブ年次寄付

出雲南RC……………11.00ドル(新会員寄付)

岡山東RC……………740.73ドル(ミリオンダラーミール)

笠岡RC……………232.14ドル(ミリオンダラーミール)

岡山北西RC……………750.00ドル(ミリオンダラーミール)

笠岡東RC……………348.27ドル(ミリオンダラーミール、ゴルフ同好会より)

岡山中央RC……………2,000.00ドル(ミリオンダラーミール、財団BOX)

真庭RC……………900.00ドル(その他)

岡山北RC……………1,551.83ドル(新会員・1ドル寄付)

赤磐RC……………397.54ドル(ミリオンダラーミール、財団BOX)

岡山丸の内RC……………189.66ドル(ミリオンダラーミール)

岡山RC 561.72ドル(ミリオンダラーミール、新会員寄付)

年次寄付にご寄付いただいた方々

倉吉RC……………吉田圭子、牧田侑紀

鳥取西RC……………岡本安量、山下卓治、平井義一、山下聖児、金本勝彦、田中好洋、本莊弘幸、小林 一、田中章夫、坂本 直、牧浦康寛、峰岸健一、森原義博

米子東RC……………笠尾幸弘、宮本 守、中村剛士、小椋賢志、岡 久治、田淵亮達

松江RC……………泉 完次、乾 隆明、伊原正人、今井直樹、岩崎保博、小村光寛、加島幸夫、勝谷哲也、勝部治政、後藤 勇、小林祥泰、櫻井誠己、佐藤尚士、信太秀夫、仙田一恭、谷口正人、辻 謙次、永通烈志、長野真久、西村 康、秦 公平、波多野秀明、原 守中、平野政雄、福田正明、藤井裕一、舟越隆明、古瀬 誠、堀江 貴、望戸圭一、森岡隆行、矢野 仁、山本清海、井戸内義文、古瀬 淳、妹尾雅雄、川内孝治

松江しんじ湖RC……………秋鹿 誠、上田恭己、大内 茂、野津孝義、幡 宏明、平川和良、若佐博之、立脇通也、田中賢一、森田 修、森山輝也

総社吉備路RC……………秋山 伸、荒井泰博、江本公一、藤井映子、藤井慶祐、福本里志、福谷信行、池上亮太郎、一坪雅代、片岡公省、片岡太郎、茅原健次、小原忠志、小西勇人、倉田正春、源佑一郎、小原哲也、岡田孝文、眞田信典、佐野重治、笹沼靖憲、高木裕弘、高北敏明、高見佳久、田村謙治、友野 勤、遠山弘志、津高 篤、和氣一雄、植木 守、渡辺英男、薬師寺公一、山本有道、山脇典之

年次寄付にご寄付いただいた方々

- 真庭RC……………赤木将城、福島啓介、廣岡 順、石井淳司、金田安正、金定弘訓、小林高光、前原 進、本山雄三、向井王則、長尾和彦、岡田 暁、太田 隆、廣瀬憲三、本郷紀之、筏 孝生、富岡裕和、坪内猛志、植田泰道、米田昌道、湯浅勇巳、湯浅総司
- 美作RC……………阿部芳孝、赤島勇次、安藤達実、安東達雄、福井 彰、濱田正典、井上貴之、伊東順一郎、亀山弘道、金谷典子、菊池 毅、小林剛一、小林 徹、小谷 旭、松嶋智之、道廣義明、峯平隆弘、宮野憲二、中山道雄、西山 勝、則本 孝、尾高 貢、尾高康弘、岡本英佑、岡崎正裕、奥山啓史、小阪田泰彦、尾崎武人、田淵常由、高原 孝、鳥越一男、山本裕二、横田弘雲
- 岡山北西RC……………相原利行、藤岡 温、原田徹美、樋口芳紀、日笠伸之、日笠常信、平松 信、平野 寛、堀川辰也、入江直人、岩本一寿、加戸裕治、梶谷 喬、鴨井利典、金子栄士、笠原英司、柏野正義、川本 洋、河村定彦、川西熊雄、家守政孝、菊井慎也、木本克彦、橘高正剛、小橋幹雄、児島正典、鴻上幸生、小松忠男、小松原隆代、小菅英司、松村秀治、森本剛仁、仲田錠二、南葉幸雄、西岡貞則、西山隆三郎、大賀基弘、岡本和夫、岡本浩三、岡村秀男、大饗よし江、塩飽 健、末吉賢多、高橋 裕、高橋峯男、竹本千代子、丹治康浩、坪井雅弘、榎田道弘、氏房信明、渡辺晋一、山田喜広、山本真嗣、山下常男、山下浩一、横山俊彦
- 岡山中央RC……………青山 肇、浅田祐次郎、武用君彦、江原芳男、芳原英樹、石田淳司、石津日出雄、岩城孝男、甲斐志郎、河田隆介、河田佳子、川口慶行、木口盛雄、小林 豊、眞木哲之、三澤壮一郎、守谷欣明、小田 慈、小野 隆、尾坂明義、太田正和、杉山 守、橘 信吾、田中秀和、田中宏一、友宗法道、浦田永二、渡邊浩哉、山下龍子、吉田治郎、吉田 守、藤原征治、田中弘之
- 岡山北RC……………馬場幸三、橋田歳行、逸見一郎、鴻上光宣、高祖哲也、松田次歳、三宅浩司、中川博登、大塚雅司、角南真一、高取 新、山本和秀、米林 真
- 岡山丸の内RC……………梶岡高佳

米山記念奨学会への寄付

米山功労者



麻木宏栄 鳥取西RC
山下卓治 鳥取西RC
長田昭夫 米子RC

クラブ普通寄付

総社吉備路RC……………85,000円

クラブ特別寄付

出雲南RC……………5,000円 (新会員寄付) 笠岡東RC……………20,000円 (ゴルフ同好会より)
笠岡RC……………26,928円 (米山ランチ) 倉敷南RC……………17,280円 (米山ランチ)

特別寄付をいただいた方々

- 倉吉RC……………森 和美、吉田圭子
- 鳥取西RC……………田中章夫、吉田 博、森下哲也、坂本 直
- 松江RC……………今井直樹、大谷公夫、小村光寛、小林祥泰、中村寿夫、秦 公平
- 総社吉備路RC……………秋山 伸、荒井泰博、江本公一、藤井映子、藤井慶祐、福本里志、福谷信行、池上亮太郎、一坪雅代、片岡公省、片岡太郎、茅原健次、小原忠志、小西勇人、倉田正春、源佑一郎、小原哲也、岡田孝文、眞田信典、佐野重治、笹沼靖憲、高木裕弘、高北敏明、高見佳久、田村謙治、友野 勤、遠山弘志、津高 篤、和氣一雄、植木 守、渡辺英男、薬師寺公一、山本有道、山脇典之
- 倉敷水島RC……………藤井精司、藤井重信、河村 進、神原彰仁、近藤研二、近藤幸二、近藤修六、小山恭男、桑田育郎、宮原一夫、三宅孝一、三宅幸治、中田利幸、中川純一、西本克寛、小野文彦、阪本 均、笹山悦郎、瀧澤 正、辻 俊彦



謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



大平猪一郎
岡山丸の内RC

逝去日/2016年3月1日
享年/81
入会日/2012年6月6日



白髪克也
倉敷南RC

逝去日/2016年3月16日
享年/92
入会日/1977年4月8日



原田三代治
笠岡RC

逝去日/2016年3月28日
享年/81
入会日/1981年6月1日

先月号の追記・訂正とお詫び

地区だより4月号 (Vol.9) に下記の誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。

- P6:ロータリー財団への寄付 PHS 伊澤正信 (岡山南RC)回数 6→7
- P8:鳥取RC 2月末会員数 60名→61名
2月末増減 2名→3名
- P8:第1グループ 2月末会員数 334名→335名
2月末増減 7名→8名
- P8:地区クラブ内の状況 2016年2月末会員数 3,130名→3,131名、純増 89名→90名

出席報告 (2016年3月)

クラブ名	Make-up後 出席率 (%)	ホームクラブ 出席率 (%)	例会数	会 員 数					
				7月1日	3月末	内女性会員	増減		
第1グループ	智 頭	76.00	72.00	5	10	10	0	0	
	倉 吉	93.30	81.70	4	57	59	2	2	
	倉吉中央	71.54	66.92	5	23	25	2	2	
	倉吉東	95.09	71.18	4	43	44	4	1	
	鳥 取	99.16	79.83	4	58	62	3	4	
	鳥取中央	73.33	73.33	3	39	40	0	1	
	鳥取北	83.33	79.17	5	49	51	5	2	
	鳥取西	91.80	68.85	4	48	45	0	▲3	
計 (8)	85.44	74.12	—	327	336	16	9		
第2グループ	境 港	82.27	67.35	4	41	50	1	9	
	米 子	81.16	53.62	4	65	68	3	3	
	米子中央	81.05	71.68	5	39	37	2	▲2	
	米子東	74.28	60.87	4	100	104	7	4	
	米子南	87.72	78.95	3	59	61	3	2	
計 (5)	81.30	66.49	—	304	320	16	16		
第3グループ	松 江	91.02	72.83	4	64	67	0	3	
	松江東	88.84	78.42	4	62	63	1	1	
	松江南	92.59	82.01	3	65	66	4	1	
	松江しんじ湖	87.36	66.67	5	56	55	9	▲1	
	隠岐西郷	90.48	74.29	5	23	21	0	▲2	
計 (5)	90.06	74.84	—	270	272	14	2		
第4グループ	平 田	81.48	72.67	4	45	45	2	0	
	出 雲	80.98	67.39	4	48	49	3	1	
	出雲中央	78.10	73.72	3	46	45	3	▲1	
	出雲南	97.27	79.69	4	64	64	7	0	
	大 社	64.05	61.16	5	47	55	3	8	
計 (5)	80.38	70.93	—	250	258	18	8		
第5グループ	江 津	81.16	78.26	4	37	37	2	0	
	浜 田	89.91	78.13	4	55	58	1	3	
	益 田	100.00	87.50	4	18	16	1	▲2	
	益田西	85.93	66.67	5	28	27	2	▲1	
第6グループ	大 田	84.83	77.93	5	30	30	4	0	
	計 (5)	88.37	77.70	—	168	168	10	0	
	井 原	82.81	71.88	5	41	43	2	2	
	笠 岡	94.89	82.95	4	50	49	0	▲1	
	笠岡東	97.45	88.54	4	39	40	1	1	
	新 見	86.09	78.26	5	24	22	2	▲2	
	総 社	93.75	79.67	4	35	34	6	▲1	
	総社吉備路	89.84	86.72	4	32	34	2	2	
第7グループ	高 梁	84.69	75.60	5	43	43	1	0	
	玉 島	90.82	90.82	4	26	26	1	0	
	計 (8)	90.04	81.81	—	290	291	15	1	
	第8グループ	児 島	71.43	53.06	5	27	33	1	6
		児島東	84.31	74.51	3	20	18	0	▲2
		倉 敷	97.56	79.71	5	86	85	1	▲1
		倉敷中央	75.00	75.00	3	13	15	5	2
		倉敷東	98.17	92.66	3	38	40	3	2
倉敷南		91.78	73.30	4	53	55	2	2	
倉敷水島		89.86	82.35	4	20	22	0	2	
倉敷瀬戸内		85.26	79.10	5	39	38	2	▲1	
計 (8)	86.67	76.21	—	296	306	14	10		
第9グループ	真 庭	85.22	74.71	4	35	37	0	2	
	美 作	90.77	82.68	4	34	33	1	▲1	
	津 山	73.71	70.00	4	87	89	3	2	
	津山中央	88.79	82.24	4	25	27	2	2	
	津山西	81.70	78.29	5	32	33	6	1	
計 (5)	84.04	77.58	—	213	219	12	6		
第10グループ	赤 磐	83.33	74.47	4	12	12	0	0	
	備 前	75.00	62.69	4	57	58	8	1	
	岡 山	89.79	69.16	5	106	105	0	▲1	
	岡山東	94.82	81.96	4	96	97	0	1	
	岡山北西	85.98	75.00	3	54	58	3	4	
	岡山後楽園	83.49	66.51	4	52	53	0	1	
計 (6)	85.40	71.63	—	377	383	11	6		
第11グループ	岡山旭川	80.26	66.46	5	24	26	2	2	
	岡山中央	76.34	66.67	4	38	37	2	▲1	
	岡山北	88.41	76.83	4	36	41	1	5	
	岡山南	80.59	68.81	4	155	162	16	7	
	玉 野	84.03	77.08	4	35	37	0	2	
	牛 窓	80.00	80.00	3	5	5	0	0	
計 (6)	81.61	72.64	—	293	308	21	15		
第12グループ	岡山備南	84.55	79.61	4	33	34	2	1	
	岡山城	93.27	85.58	4	24	27	1	3	
	岡山岡南	76.92	65.52	5	29	26	3	▲3	
	岡山丸の内	70.00	56.88	4	41	41	2	0	
	岡山西	86.35	72.34	3	69	73	4	4	
	岡山西南	83.80	71.30	4	57	56	3	▲1	
計 (6)	82.48	71.87	—	253	257	15	4		

地区クラブ内の状況	クラブ数	67RC
	2015年7月1日会員数	3,041名
	2016年3月末日会員数	3,118名
	内 女性会員数	162名
	純増	77名
	3月出席率	Make-up 後 85.30% ホームクラブ 74.50%



2015-16年度
国際ロータリー会長
K.R.ラビンドラン
2015-16年度 地区ガバナー
佐藤 芳郎

〒700-0821
岡山市北区中山下 1-5-27 スカイパーキング 3 階
TEL : 086-201-2690
FAX : 086-231-9580
E-mail : sato-2690@ray.ocn.ne.jp

